

リレーオピニオン

草薙 聡恵

野の花で働きはじめて半年以上が経ちました。障害がある人達とお仕事をするのは初めてなので、毎日が楽しく新鮮です。

最初の頃は緊張してなかなか話をしてくれなかった人も、今では自然に自分から声をかけてくれるようになり「今日はどんな事を話してくれるのだろうか？」と少しソワソワしながら待っていたりしています。

休みの前の日には「〇〇に行くんですよ。」と楽しみを教えてくれたり、休み後には「〇〇があって本当に楽しかった」と思い出を話してくれて、そんな話を聞いていてとてもほっこりとしています。

お仕事をしながらですが、少しでも利用者さんが「私と話していて楽しい」と思えるような、些細な会話でも小さな思い出になるような「大変だけど楽しい」そんなお仕事を一緒に頑張っていきたいと思います。

まだまだ、ご迷惑をおかけしますがこれからも宜しくお願いします。



冬めきフェスタ

12月2日「冬めきフェスタ 2017」が開催されました。今回は、障害のある人を中心とした音楽グループの皆さんにも出演して頂きました

素晴らしいピアノ演奏やのびやかな歌声に目を見張るばかり。日頃の利用者さんとは違った一面を見ることができました。出演者それぞれが精一杯頑張っていました。あまり接することの少ない紙芝居や他の施設の音楽活動を目にし、野の花の利用者さんはもとより、ご来場の皆様も感動された方が多かったのではないのでしょうか。そしてイオン坂出様からは元気なサンタさんがやってきて、たくさんのプレゼントを配って下さいました。

カフェコーナーでは、パンやスイーツが早々と売り切れたようでした。ワッフル体験やプラバン・レジアクセサリー作りにも沢山の方々に参加して頂きました。

出演者の皆様、ご来場頂いた皆様、ありがとうございました。



ご厚志ありがとうございます！！

イオン坂出、サニクリーン、坂本選果場、千田允子、山下瑞穂、牛川和典、野田登代子、滝典代、杠真由美、宮田香代子

敬称略、順不同

野の花だより

2018



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては輝かしい新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は何かとご支援いただき、ありがとうございました。

昨年の10周年を超え、野の花はまた新しい10年を歩み始めました。

これまでも、そしてこれからも、地域の中の障がい者福祉を担う社会福祉法人として、研鑽努力し、皆様に求められる施設運営を心掛けていきたいと考えています。

これからも、皆様のご理解ご支援を、よろしくお願いいたします。

理事長 大内邦子



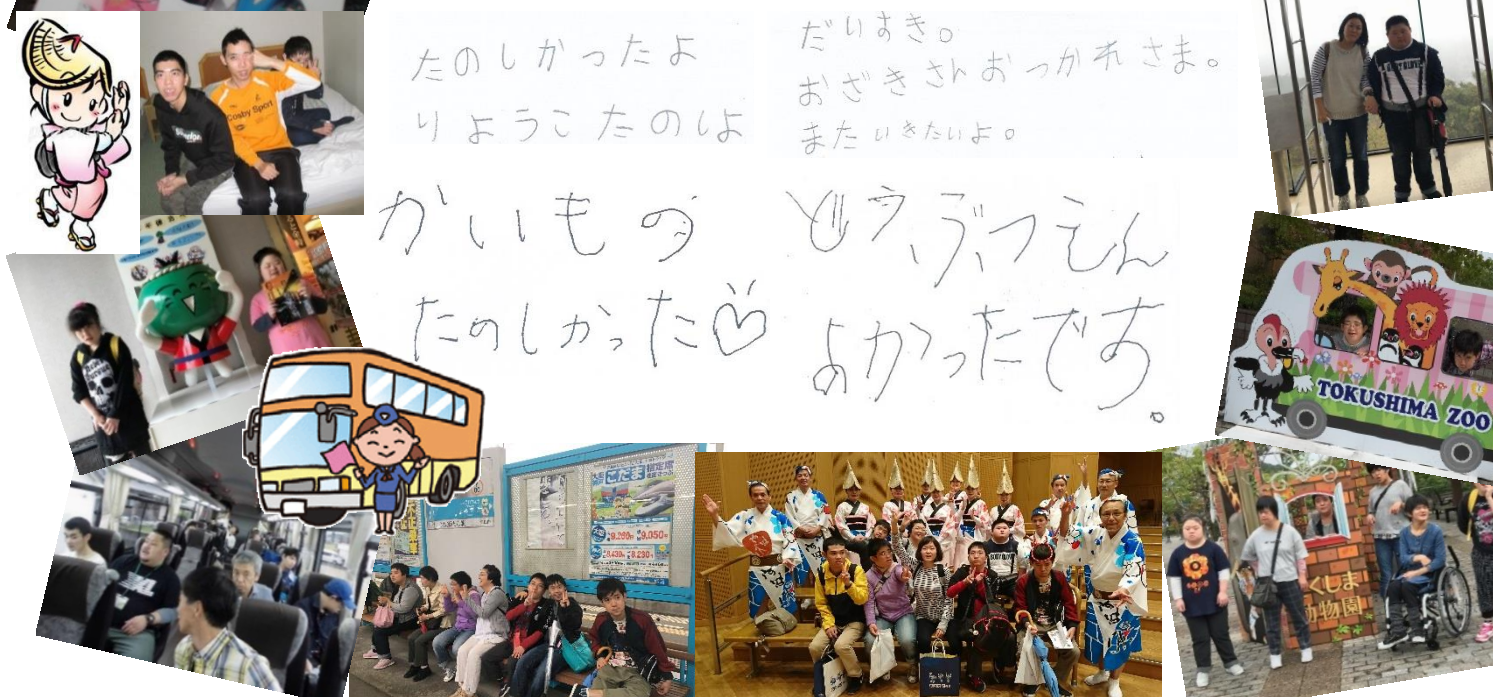
一泊旅行



10月6日、7日JR組とバス組に分かれて
とくしま動物園と阿波踊り会館に行ってきました

たのしかったよ
りようこたのよ
かいもの
たのしかった♡

だいすき。
おざきさおっかさま。
またいきたいよ。
よかったです。



就労移行

就労移行に新しい利用者Tさんが10月から加わりました。Tさんは、丸亀養護学校卒業後リサイクル会社に就職していましたが、離職されました。野の花には、先輩後輩など知り合いが多いようです。じっくり就職先を見つけていきましょう！普通運転免許取得おめでとう！

就労移行利用者さん3名は、9月に行われた障害者就職面接会に参加しました。Fさんは高齢者施設、Yさんは工場での軽作業、Wさんはディスカウントストアでそれぞれ実習を行いました。就職に結びついたのは、Wさんだけでしたが、他の二人とも精一杯頑張りました。

Wさんの実習は10/31～11/10の間で8日間行いました。実習内容は、商品の消費期限のチェックと品出し、灯油入れでした。

期限チェックは、きちんと指示通り1ヶ月以内の物を抜き取ることができているとほめて頂きました。品出しも説明したことは、きちんとできているようでした。

しかし、前半お客様へのあいさつの言葉「いらっしゃいませ。」が聞こえてこなかったと厳しい評価でした。終盤は、一緒に作業している従業員さんの後について、言えるようになりました。お客様から尋ねられ、分からない事は店長へ引き継ぐこともできていました。

灯油入れは、アナウンスがあると外の灯油入れ場まで行き、お客様のレシートの数量を確認した上でレバー操作をしなければいけません。多い人少ない人等、数量計算することも必要でした。お客様と1対1での対応は難しい実習でした。

結果11月24日ダイレックスに就職しました。「接客は苦手です。」と言っていたWさんですが、まず試用期間の3ヶ月間頑張っただけで乗り切りたいです。がんばれ！W君！

生活介護

生活介護では11月15日の午後、ホールにて活動レクとして障害物競争を行ない、様々な障害物を突破してゴールまで駆け抜けて行きました。3グループに分けて、ペットボトルを袋に入れて運んだり、マットの上を這って行ったり、フラフープをくぐったり、サンドバックにパンチをしたりと、様々な障害物競技にチャレンジしました。

中でもピンポン球をスプーンですくって運ぶのがどうやら一番難しかった様子で、悪戦苦闘している利用者さんもたくさんいらっしゃいました。参加された利用者さんからは笑顔が見られたり、他の利用者さんを応援して場を盛り上げてくれたり、中には会場の笑いを誘う珍プレーもありました。会場となったホール内でもアップテンポなBGMが掛かり、皆さんの気持ちも盛り上がっていました。

普段、作業や配達などで頑張っている利用者さんにとって、この日はいい息抜きになり、また運動不足の解消にもなったと思います。

冬めきフェスタやクリスマス会、忘年会と続いたイベントにも楽しく参加することが出来ました。冬の寒さに負けず、これからも生活介護は頑張っていきます。



就労継続B型



9月の秋晴れの中、香川県立丸亀競技場での香川県障害者スポーツ大会に参加しました。当日、私は一足先に会場へ行き、野の花の皆さんが到着するのを待っていました。

打ち合わせの後グラウンドへ行くと、入場行進へ向かう皆の姿が見えたので、思わず駆け寄り声を掛けました。皆笑顔が見られ安心しました。それぞれの競技が始まり、大きなモニター画面に映し出された勇姿を見ながら自分の役目も果たしつつ、皆に声援を送っていました。

各競技、野の花から何名かの入賞者ができました。それぞれが『僕、2位になったよ！』と、満面の笑みで報告してくれました。勝敗もさることながら、皆で参加でき良い思い出が出来た事が何よりだったと思います。

このスポーツ大会参加者の中には、2020年東京パラリンピック挑戦してる人達があります。

共に戦った精鋭達を皆で応援したいですね。



みんなの声

●今回の申請書内容

体調が悪くなった時に、横になって休める部屋(場所)があるとよい。興奮したりパニックになったりした時にクールダウンをする場所もあるとよいです。そのための部屋を別々に用意するのは難しいかもしれませんが、騒がしくなく落ち着ける(少し薄暗くなる方がよい)刺激の少ない状況が作れると助かります。

●回答

現在、多機能型事業所野の花には、ご指摘のように体調不良やパニックになった時に使用できる専用の部屋はありません。しかし和室や相談室を利用して休んでもらったり、気持ちを落ち着かせてもらったりしています。

今後施設を改築する等の機会があれば専用の部屋を確保することも前向きに検討していきたいと思っています。

新しい職員さんの紹介です

よしだみちよ

吉田典代：生活介護職員

9月7日から新しくいいのやま福祉会の職員の仲間入りをさせて頂きました。私は今まで高齢者介護の仕事しか経験がなく、一から色々勉強させて頂きながら、がんばりたいと思っています。これからも宜しくお願い致します。カラオケが好きなので皆様と一緒に楽しく歌えたらと思っています。

